

はやぶさ 第304号 2018年11月16日(金)

###free1###

###name### 様

メルマガ配信日変更と新メルマガ創刊のお知らせ

- ①「はやぶさ」の配信を月2回(第1、第3金曜日)に変更しますので、ご了解ください。
次回は12月07日(金)の配信です。
- ②新しく会計人向けに「真・善・美」という名称で月1回(第1火曜日)配信予定です。
第2号の配信は12月04日(火)となります。

=====

◆はじめに◆

親愛なる皆様に・・・愛念を込めて皆様の「清豊」を祈念してお送りします。
理念経営をミッションとして取組んでまいりますので、このメルマガをお送りさせていただきます。
皆さまが幸せになってほしい! ワクワクして生きてほしい!
そして、「世のため・人のため」生きてほしいのです。それが私達の願いですので……………
その念いを込めて、この文書を贈りますので、縁ある方は目を通してくださいませ・・・

このメルマガは「理念経営のすすめ方」のポイントをまとめたダイジェスト版です。
委細はお問い合わせください。詳しい資料を紹介しますので・・・

5回シリーズ 第1回 理念経営のすすめ方 はやぶさ版(1)

著者：(株)I&C・HosBiz センター
代表取締役、Captain
平本 靖夫

=====

第1回 理念経営のすすめ方 はやぶさ版(1)

1. 未来に対する不安に直面する時代

現在、人類は経験したことのない問題に直面しています。地球温暖化問題、エネルギー問題、特に日本においては放射線量の問題。

食料問題、水資源の問題。テロの多発と難民問題。戦争のリスクがいつもとなり合わせにある不安。そして予測される天変地異の大災害等……。まさに未来に危惧を観しながら生きているのが現在です。

また、我が国においては、人口減少社会を迎え、出生率が現在のまま進行すると、2050年には現在の人口の4分の3の規模までに減少することが予測されています。このことは市場規模が4分の3に縮小することを意味し、それにしただって、中小企業者数も激減すると考えられます。30年後には会社がなくなるかもしれない、環境リスクと人口減少の中で会社の存在理念が問われようとしています。

また会社は後代へ引き継がれていくものですが、現在後継ぎが決まっていない、あるいはいない会社が多く事業承継問題が大きくなっています。

このような企業環境の現在において、未来に向けて会社は何のために経営するのかという根本的な問いかけを行うべき時を迎えていると言っても過言ではないと思います。

2. 清貧から清豊の時代へ

今こそ、経営者、リーダー、ビジネス・ブレンは、企業経営において存在理念を確立し心を強靱に鍛練して、地球規模における視野と人間の尊厳に対する畏敬を持って、人類の未来のために尽くすべき時だと痛感します。古今東西、経営理念については、経営学者たちが優れた名著の中で、その重要性を説いています。

一方、会社で働いているの多くは経営者ではありませんが、人間の幸福について、その生きる目的については、宗教家やスピリチュアル系（スピ系）研究家（スピ系）たちが、目に見えない心の世界の観点から説明しています。

真面目に働いている人びとが、何故格差社会で苦しむのかを考える時、真のスピリチュアル系（スピ系という）の人は、金儲けに対する罪悪感を持っているケースが多く、正しい経済活動に対しても抵抗感があり円滑にビジネス活動が進められないことが多々あります。

これを清貧の思想と言います。貧しいことが清いことだという価値観です。清貧の思想家たちは、ロスチャイルドやフリーメイソンを中心とした、拝金主義的資本主義になじむことが決してできずに、たくましい経済活動を避けてしまうのです。

貧しい中でも、それを感謝して生きることは大切なことですが、人間だれしもが豊かになりたいという欲望を持っているのも事実です。経済活動によって豊かになること、お金を儲けることを否定することは現実的ではありません。

経営者や経営支援家がこれでは使命（ミッション）を果たすことはできません。

真面目に「世のため・人のため」に働いている人、平和的に仲良く経済活動をして人びとが生活と個性を支えあう社会。それを「清豊」の思想といたしましょう。

我が国には、中小企業・小企業・フリーターの人びとが就業人口の80%いるのですから、この人びとが幸せにならなければ「経国済民」は達成されることはないのです。

本書は、その「清豊」の心でスピ系に親和性を持ちつつ、中小企業経営に携わっている方がた（経営者・税理士・経営支援家・法律家・技術家・デザイナー・クリエイター等）に、理念経営を実践してもらい「清豊」の社会を築いてもらうためのガイダンスとしてまとめましたので、縁ある人々とのコラボをいたしましょう。

*次回は18・12・7に更に詳しくお話します。

◆お問い合わせは、

中小企業.net <http://xn--fiqztj72ae5m.net/contact/>

著者プロフィール

Captain 平本靖夫

1941年 生まれも育ちも埼玉県鳩ヶ谷

川口工業高校・機械科 産能短大 精算能率 卒

元 中小企業診断士（102533）

1974年（株）理念経営東京 設立 現在に至る

2002年（株）I&C・HosBlz センター 創設

・経営計画策定運動のパイオニアの一人で 唯一の現役

*主な著書

・完全版 経営計画実戦教本（中経出版）

・非常時の経営計画のつくり方（中経出版）

・もっと良い会社にする経営手順の本（中経出版）

・企業経営のゴールド免許の取り方（I&C出版）

・人生に五計あり（I&C出版）

生計・身計・家計・老計・死計

その他多数

*はやぶさ版編集担当

井上敬裕 中小企業診断士・社会保険労務士

(株)I&C・HosBiz センター 理念経営推進本部長

=====

(株) I&C・HosBiz センター

中小企業.net URL <http://xn--fiqztj72ae5m.net/>

アドレス： hos_biz@hosbiz.net

発行責任者：平本 靖夫、 編集長：鈴木 香織

配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

http://1lejend.com/stepmail/dela.php?no=xxewhs&a_mail=###mail###